

# W I N G E S S A Y

DENTAL WING Co.,LTD

—2016年 10月号—

☆間もなく10月。考えますと、今年もあと3か月なんですね。本当に早いものです。

10月は、神無月ともいわれます。全国八百万の神様が、出雲大社に参集し、人の運命や縁を話し合われます。出雲大社が縁結びの総本山と言われる由来ですね。それに、翌年の天候やお酒の出来などについても話し合われているとか…。この会議、聞けるものなら聞かせていただきたいものですね。

出雲では、10月を神在月といいます。出雲地方以外のところは神様が留守なのでお参りしても意味がないのでしょうか。それが、留守を預かる神様がちゃんといらっしゃる。例えば、恵比須神、金毘羅神、竈神、道祖神様などです。様々な人たちが願う様々なお気持ちを、きちんとお受けいただいています。感謝以外にもものでもありません。

長崎は、7日から「長崎くんち」が始まります。もう380年ほど前の寛永11年に、二人の遊女が諏訪神社の前で小舞を奉納したのが始まりと言われます。長い歴史の中で、培われた一つの独特な文化が、今年も長崎の街を一気に豪華絢爛に染め上げます。季節もいよいよ秋へと移ろいますね。

☆私たちが生きていくうえで、失くせないものの一つに言葉があります。言葉は人を喜ばせることも出来れば、一瞬にして陥れることもあります。結局、私たちは言葉とともに生きていっても過言ではないのだと思います。人は色々な場面で言葉に出会い、その言葉で思い考え、心の置き所を決めています。いい言葉に囲まれたいものですね。今月は、いいなと思える言葉を探してみました。皆様の心に届きますように。

- ・幸せの本質とは、何かを手に入れることではなく、すでに幸せに囲まれていることに気付くことです。
- ・未来を心配することに意味はありません。
- ・人生は、喜ばれるための場であり、感謝をする場であり、なによりも楽しむために存在しています。
- ・本気で何かをしようとするときは、お金のことを問題にするのは、できないいい訳か、本気で望んでいないか、そのいずれかです。本気で望んでいることに、安いから高いからやらないという経済的な合理性は働かないものです。
- ・人は真摯に願うかぎり、お金に困ることはありません。これは絶対の真実です。
- ・人は誰にも、私の知らない深い理由があります。だから、人との間にはいつも穏やかで優しい空気のクッションのような距離を時間を置かねばなりません。
- ・勇気とは、恐れないことではありません。恐れながらも前進することです。
- ・どんなふうに一日を始めるかで、どんな一日を送れるかが決まります。
- ・あなたは、あなたが一日中考えているような人間になります。
- ・時代を超えた真実、それは与える手は受け取る手でもあります。
- ・耳が二つ、口が一つ与えられていることには、ちゃんとした理由があります。しゃべる二倍は聞きなさいということ。
- ・過去に何がおきたとしても、あなたの未来には一点のくもりもありません。毎日の夜明けは、まったく新たな生活を始める機会をもたらします。

いい季節を迎えます。こころ穏やかで優しい笑顔の毎日でありますように…。